

第41回宮崎県高等学校総合文化祭

09 放送部門要項

(第45回全国高等学校総合文化祭放送部門宮崎県予選)

- 【1】日 時 令和元年 9月 27日(金) 9:00~16:30
28日(土) 9:00~15:00
- 【2】会 場 都城市総合文化ホールMJ (宮崎県都城市北原町1106-100)
TEL 0986-23-7140 FAX 0986-23-7143
- 【3】目 的
(1) 県内の高校生がメディアを用いて自ら制作した作品を発表し、感動体験を共有する。
(2) 一人ひとりが美しい日本語を味わい、表現する力を高める。
(3) 地域の歴史や文化をたどり、発信し合うことで県内の高校生との交流を深める。
- 【4】発表および出品基準 *原稿・進行表の様式/提出方法は、全て『Nコン県予選』の規定に準じるものとする。*
- (1) アナウンス部門
ア 郷土(所属する学校のある都道府県内)の話題を高校生に伝える内容の原稿を作り、発表する。
(校内の話題は不可)
イ 発表は、番号・学校名・氏名に続いて原稿を読むものとする。発表時間は、番号・学校名・氏名を含めて、1分30秒以内とする。
ウ 任意で、JPEG形式のデジタル静止画像(5枚以内)を併用することができる。
エ デジタル静止画像は、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。
オ デジタル静止画像の投影は、台本に沿って事務局に依頼することもできるが、原則として発表校が操作するものとする。
カ デジタル静止画像のデータは、CD-R(1エントリーに1枚)により、期限までに提出する。
キ BGM・効果音は使用できない。
ク アナウンス部門に出場する生徒は、朗読部門にエントリーできない。
- (2) 朗読部門
ア 郷土(所属する学校のある都道府県内)にゆかりのある作家の作品、又は郷土を舞台とした作品の中から原文の一部を抜き出して発表する。
イ 発表は、番号・学校名・氏名・作者名および作品名に続いて原稿を読むものとする。発表時間は、番号・学校名・氏名・作者名および作品名を含めて、2分以内とする。
ウ 任意で、CD-Rによる効果音・BGMを併用することができる。
エ 再生と音量調整は、台本に沿って事務局に依頼することもできるが、原則として発表校が操作するものとする。
オ 効果音・BGMのデータは、CD-R(1エントリーに1枚)により、期限までに提出する。
カ デジタル静止画像は使用できない。
キ 朗読部門に出場する生徒は、アナウンス部門にエントリーできない。
- (3) オーディオピクチャー(AP)部門
ア 郷土(所属する学校のある都道府県内)の話題を高校生に伝える内容の作品とする。
イ ステレオ音声とデジタル静止画像(25画像以内、ただし暗転画像は数に含まない)を併用する作品とする。
ウ ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、手法は問わない。
エ 発表時間5分以内の、自校オリジナルの作品とする。
オ 作品は全国大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードやDVD-Rなどに保存できるようにしておくこと。
- (4) ビデオメッセージ(VM)部門
ア 郷土(所属する学校のある都道府県内)の話題を高校生に伝える内容の作品とする。
イ ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、手法は問わない。
ウ 発表時間5分以内の、自校オリジナルの作品とする。
エ 作品は、全国大会出場に備えて、全国大会事務局が指定するYouTubeチャンネルへアップロードやDVD-Rなどに保存できるようにしておくこと。

【5】規格

(1) デジタル静止画像 (アナウンス部門・AP 部門)

- ア ビデオプロジェクターにより、パソコンから JPEG 形式のデジタル静止画像 (アナウンス部門 5 画像以内、AP 部門 25 画像・画像 1 枚あたり 4MB 以内、総容量 40MB 以内) を投影する。ただし、暗転のための**黒画像**は枚数に含めない。(JPEG 形式以外の形式、例えば、パワーポイントのデータなどは受け付けない)
- イ AP 部門は、最初と最後に**黒画像**をつける。(この 2 枚は、上記の 25 画像には含まない)
- ウ 事務局が準備したビデオプロジェクターを 1 台のみ (1 画面) 使用できる。
- エ デジタル静止画像の投影は、事務局が用意したパソコンで行う。操作は事務局に依頼することもできるが、発表校が操作を行う。
- オ 静止画像の投影解像度は WXGA (1366×768) とする。解像度は、この範囲内に収める。
- カ 静止画像のファイル名は、「N 県予選のエントリー申込みファイル名」に準じる。各校のファイル名一覧が本要項の末頁に添付されているので、確認しながら正確に入力する。

部門番号	ファイル名：「学校番号 (2桁)」 + 「部門 (アナウンス部門：N/AP 部門：P)」 + 「+ 申込データと同じ生徒番号 2桁 *アナウンス部門のみ」 + 「既定の学校略称のアルファベット」 + 「〇枚目 (2桁)」
【例】佐土原高校 アナ部門 安藤さん(02)	1 枚目「01N02sadowara01」⇒2 枚目「01N02sadowara02」…
【例】宮崎大宮高校 AP 部門	1 枚目「02Poomiya01」⇒2 枚目「02Poomiya02」…

- キ デジタル静止画像データは CD-R により提出する。ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の CD-R を本作品と一緒に提出する。

アナウンス：期限までに原稿 3 部と一緒に送付/AP：大会 1 日目の受付で提出

(2) 音声再生 (朗読部門・AP 部門)

- ア CD-R に 1 作品分を再生順に録音する。
- イ WAV、MP3、AAC いずれかのファイルで録音する。
*ファイル形式
サンプリング周波数:48kHz または 44.1kHz 量子化ビット数:16 ビット チャンネル:2
- ウ ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の CD-R を本作品と一緒に提出する。
- エ 再生と音量調整の操作は、発表校が行う。但し、台本に従った操作と再生を事務局に依頼することもできる。

朗読：期限までに原稿 (抽出箇所のコピー) 3 部と一緒に送付/AP：大会 1 日目の受付で提出

(3) 映像再生 (VM 部門)

- ア DVD-R のデータ形式で記録し提出する。
DVD-VIDEO 形式 (MPEG-2 コーデック・NTSC 規格 720×480 画素) で記録する。
- イ 再生はテストパターンのアスペクト比に従って再生する。
- ウ 作品本編の前後に 5 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画する。
- エ ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の DVD-R を本作品と一緒に提出する。
- オ 作品の再生は、事務局で行う。

VM：大会 1 日目の受付で提出

(4) 全部門共通事項

- ア AP 部門・VM 部門は、番組進行表「CUE シート」を作成し、大会 1 日目の受付で作品と一緒に提出する。
- イ 著作権など権利者の許諾が必要な場合は、出場校で所要の手続きを行っておくこと。
*第 66 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト要領 p.17~を参照のこと。
- ウ 提出作品については、他のコンテスト等に参加、または出品していないものに限る。
- エ 全部門で 3 年生の参加は妨げないが、上位大会の「2020 年度『高知総文』」には参加できない
- オ 全国大会の出場枠に 3 年生が入賞した場合、下位より繰り上げて推薦を受けて、出場権を得るものとする。
- カ 全国大会派遣を辞退する場合は、辞退届を専門委員会に届ける。また、代替として出場する生徒や作品については、下位より繰り上げて推薦する。

【6】発表順

各部門の発表順は審査部が決定し、大会受付で配布される「部門プログラム」上で発表する。

【7】審査講評および表彰

- (1) 審査および講評は、審査部が委嘱した各部門5名以上の審査員により行う。
- (2) アナウンス・朗読部門の決勝進出者（各20～25名程度）は、大会2日目の朝、会場で発表する。
- (3) 各部門の入賞者数

・アナウンス部門	10名	(1位：1名 2位：2名 3位：7名)
・朗読部門	10名	(1位：1名 2位：2名 3位：7名)
・オーディオピクチャー (AP) 部門	4作品	(1位：1校 2位：1校 3位：2校)
・ビデオメッセージ (VM) 部門	4作品	(1位：1校 2位：1校 3位：2校)
- (4) 全国大会出場部門および発表者・出品数

・アナウンス部門	3名	(1位：1名 2位：2名)
・朗読部門	3名	(1位：1名 2位：2名)
・オーディオピクチャー (AP) 部門	1作品	(1位のみ)
・ビデオメッセージ (VM) 部門	2作品	(1位・2位)
- (5) 1日目の午後と2日目の午後に、アナウンス・朗読・番組部門の講習会を行う予定。

【8】1次エントリー申込み・事前調査について

- ◆県高文連に報告するため、参加校の「部長名」「参加予定人数」などを事前に調査する。
⇒下記の放送専門部HPより、メール添付で申し込む。

【1次申込み・事前調査⇒7月17日(水) 17:00 締切】
宮崎県高等学校文化連盟放送専門部ホームページ
www.miyazaki-h-broadcast.net

【9】2次エントリー申込み・事前提出物・大会1日目の提出物について

- ①参加部門/朗読の作品名/番組のタイトルなど、必要事項を全て入力する。
⇒【8】記載の放送専門部HPより、メール添付で申し込む。

【2次申込み⇒9月11日(水) 17:00 締切】 【8】と同じ

- ②アナウンス原稿・朗読 (抽出箇所のコピー) 原稿 (ともに3部) *様式はNコン県予選と同様。
アナウンス用静止画像/朗読用効果音 BGM を入れた CD-R (1エントリーに1枚)
⇒9月18日(水) 消印有効で、提出先の「都城泉ヶ丘高校」に送付する。

【全ての事前提出物の送付先】 *消印有効。メール便など、「日付記載のない郵便」は不可。
《県高文祭放送部門：原稿/作品提出先》 山田 聡子 (都城泉ヶ丘高校) 宛て
〒885-0033 宮崎県都城市妻ヶ丘町 27 街区 15 号 都城泉ヶ丘高等学校
TEL 0986-23-0223 FAX 0986-24-5884

- ③AP 作品・VM 作品 (いずれもバックアップ含む) / 番組進行表「CUE シート」 (2部)
作品の制作意図を入力した CD-R (1作品に1枚)
⇒9月27日(金) の大会1日目に、受付で提出。

【10】駐車場について：付帯駐車場を利用する。詳細は、各会場「施設案内」などで確認する。

【11】問い合わせ先

《県高文祭放送部門：運営総括責任者》 田畑 時彦 (小林高等学校)
〒886-8505 小林市真方124 TEL 0984-23-4164
《県高文祭放送部門：統括補佐》 荒武みちよ (小林秀峰高等学校)
〒886-8506 小林市水流迫 664 番地の2 TEL 0984-23-2252

【12】その他

個人情報保護法及び肖像権の取り扱いに関する同意書 (入学時のものでも可) をとっておく。

【学校名一覧：アナウンス部門・AP部門：静止画像ファイル名用】

【県央】			【私立】		
1	宮崎県立佐土原高等学校	01N00/Psadowara	71	日南学園高等学校 宮崎頌学館	71N00/Peigakukan
2	宮崎県立宮崎大宮高等学校	02N00/Poomiya	72	日章学園高等学校	72N00/Pnisssho
3	宮崎県立宮崎海洋高等学校	03N00/Pkaiyo	73	日向学院高等学校	73N00/Phyugagakuin
4	宮崎県立宮崎北高等学校	04N00/Pmiyakita	74	鵬翔高等学校	74N00/Phosho
5	宮崎県立宮崎工業高等学校	05N00/Pmiyakogyo	75	宮崎日本大学高等学校	75N00/Pnichidai
6	宮崎県立宮崎商業高等学校	06N00/Pmiyasho	76	宮崎第一高等学校	76N00/Pdaiichi
7	宮崎県立宮崎西高等学校	07N00/Pmiyanishi	77	宮崎学園高等学校	77N00/Pmiyagaku
8	宮崎県立宮崎農業高等学校	08N00/Pmiyano	78	明倫館学院	78N00/Pmeirinkan
9	宮崎県立宮崎東高等学校	09N00/Pmiyahigashi	79	日章学園九州国際高等学校	79N00/Pkyusyukokusai
10	宮崎県立宮崎南高等学校	10N00/Pmiyaminami	80	小林西高等学校	80N00/Pkobayashinishi
11	宮崎県立西都商業高等学校	11N00/Psaitosho	81	日南学園高等学校	81N00/Pnichinangakuen
12	宮崎県立妻高等学校	12N00/Ptsuma	82	延岡学園高等学校	82N00/Pnobeokagakuen
13	宮崎県立本庄高等学校	13N00/Phonjo	83	聖心ウルスラ学園高等学校	83N00/Pursula
14	宮崎県立高鍋高等学校	14N00/Ptakanabe	84	都城聖ドミニコ学園高等学校	84N00/Pdominico
15	宮崎県立高鍋農業高等学校	15N00/Ptakano	85	都城高等学校	85N00/Pmiyakonojo
16	宮崎県立都農高等学校	16N00/Ptsuno	86	都城東高等学校	86N00/Pmiyakonojohigashi
17	宮崎県立新妻高等学校	17N00/Pshintsuma	87	クラーク記念国際高等学校 宮崎キャンパス	87N00/Pclark
【県西】					
21	宮崎県立高城高等学校	21N00/Ptakajo			
22	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校	22N00/Pizumigaoka			
23	宮崎県立都城西高等学校	23N00/Ptonishi			
24	宮崎県立都城工業高等学校	24N00/Ptoko			
25	宮崎県立都城商業高等学校	25N00/Ptosho			
26	宮崎県立都城農業高等学校	26N00/Ptono			
27	宮崎県立小林高等学校	27N00/Pkobayashi			
28	宮崎県立小林秀峰高等学校	28N00/Psyuho			
29	宮崎県立飯野高等学校	29N00/Piino			
【県北】					
41	宮崎県立延岡高等学校	41N00/Pnobetaka			
42	宮崎県立延岡工業高等学校	42N00/Pnobeko			
43	宮崎県立延岡商業高等学校	43N00/Pnobesho			
44	宮崎県立延岡星雲高等学校	44N00/Pseiun			
45	宮崎県立延岡青朋高等学校	45N00/Pseiho			
46	宮崎県立富島高等学校	46N00/Ptomishima			
47	宮崎県立日向高等学校	47N00/Phyuga			
48	宮崎県立日向工業高等学校	48N00/Phyugakogyo			
49	宮崎県立門川高等学校	49N00/Pkadokawa			
50	宮崎県立高千穂高等学校	50N00/Ptakachiho			
51	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	51N00/Pgokase			
【県南】					
61	宮崎県立日南高等学校	61N00/Pnichinan			
62	宮崎県立日南振徳高等学校	62N00/Pshintoku			
63	宮崎県立福島高等学校	63N00/Phukushima			